

編集後記

早いもので「臨牀神経学」が完全電子ジャーナル化されて、1年が経過しました。また、採択された論文のWeb上における早期公開も始まり、論文採択決定後に電子版が、より早期に公開されるようになりました。電子ジャーナル化によって冊子体作成費や郵送料が不要となり、学会の経費削減にも貢献してきました。また、投稿システムもScholarOne使用により完全に電子化されており、編集業務がスムーズに行われていると思います。

編集委員として査読に関わっていて感じるのは、多くの著者がCOIに無関心なことです。現在、多くの雑誌で著者全員のCOIを要求していますが、全員のCOIがそろっていなかったり、不正確なことが多くみられます。他の論文ではCOIありと記述している著者が、COIなしとして投稿している場面に遭遇することが稀ではありません。今後、我が国でもCOIの記載に、より注意が払われるようになることを望みます。

「臨牀神経学」電子ジャーナル全文PDFのアクセス件数は、1年前の同時期に比し、約30%増加しています。今後

も皆様のご投稿を心よりお待ちしております。

話は変わりますが、小生は2年前より大学の図書館長も兼任しておりますので、海外の雑誌の取引で大きな変化が起こっていることに気付きました。現在では、海外の雑誌もほぼ電子ジャーナル化されていますが、平成27年4月の消費税法改正で「国境を越えた役務の提供に係る消費税の課税の見直し」が行われ、平成27年10月以降に契約を行う海外取引扱いの電子版に課税（リバースチャージ方式の納税（申告納税））されることになりました。外国雑誌については原価の値上がりと為替の円安傾向のほか、以上のようにこれまで不課税だった海外取引扱いの電子版への課税が行われることになり、これまでになく大幅な購読料の増加が予想されます。試算によると、前年比で約14%増となりました。大学全体としてはかなりの数の電子ジャーナルと契約しているため、今後大きな問題となることが予想されています。

（荒木 信夫）

〈編集委員〉

編集委員長 鈴木 則宏 編集副委員長 河村 満
 編集委員 荒木 信夫 飯塚 高浩 池田 昭夫 亀井 聡
 瀧山 嘉久 西野 一三 野村 恭一 星野 晴彦
 編集委員（幹事兼任） 園生 雅弘 高尾 昌樹 森 秀生

「臨牀神経学」	第56巻 第2号	平成28年2月1日発行	
編集者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル		一般社団法人日本神経学会
発行者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル		高橋 良輔
印刷所	〔郵便番号 602-8048〕京都市上京区下立売通小川東入		中西印刷株式会社

発行所 〔郵便番号 113-0034〕東京都文京区湯島二丁目 31 番 21 号 一丸ビル
 日本神経学会

郵便振替口座 東京 00120-0-12550

TEL. 03-3815-1080 FAX. 03-3815-1931

ホームページアドレス：<http://www.neurology-jp.org/>